

同軸LANコンバーター

WJ-PC200UX, WJ-PR201UX, WJ-PR204UX

映像が正常に表示されない場合

< 同軸LANコンバーターの手動ペアリング機能について >

第1.0版

2023年7月26日

i-PRO株式会社

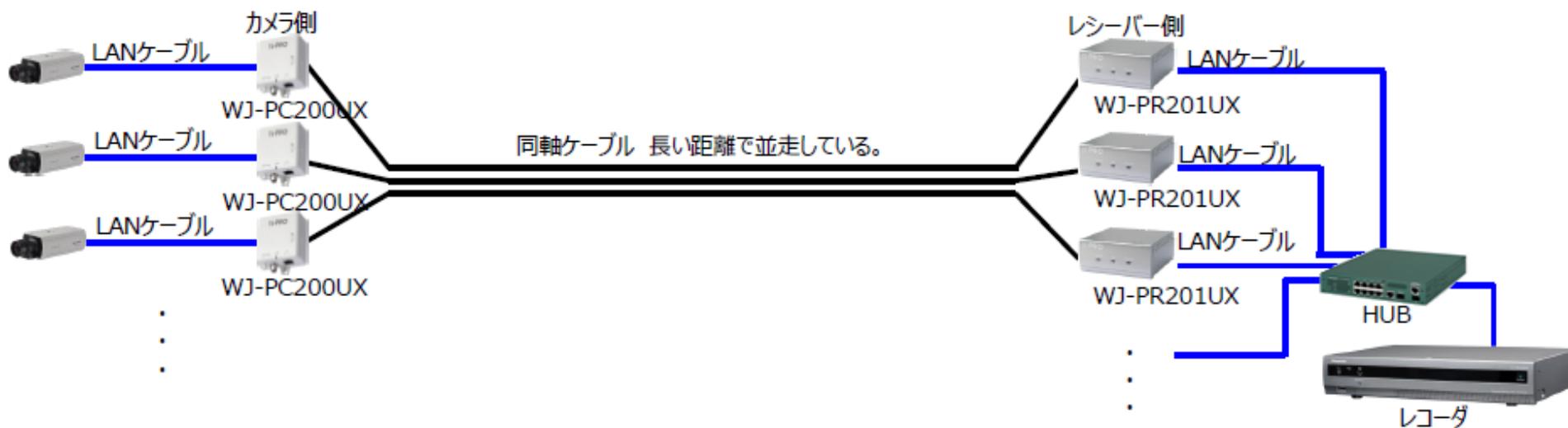
< 手動ペアリング機能とは >

レシーバー側と接続するカメラ側を手動で設定することで、正しくペアリングし、接続するための機能です。以下のような< 症状 >が発生した場合に、「手動ペアリング機能」を設定することで改善することができます。

< 症状 >

レシーバー側は接続するカメラ側を自動でペアリングしますが、設置環境によって、誤ってペアリングする場合があります。その場合、「映像が黒画になる」、「映像がカクカクする」現象が発生します。

※同軸ケーブルが長い距離で並走している場合、同軸ケーブルから漏洩した信号がほかの同軸ケーブルに干渉し、レシーバー側が誤ったカメラ側とペアリングする可能性があります。その場合は、手動ペアリング機能を使って、接続するカメラ側を手動で設定してください。

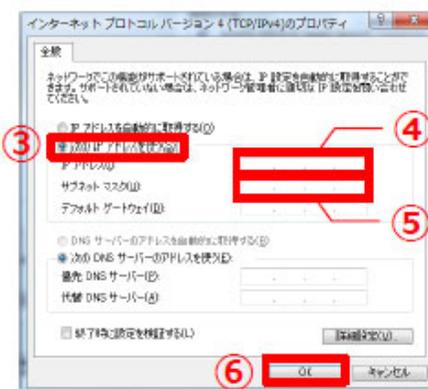
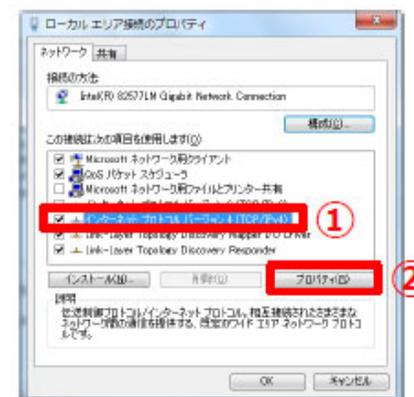


手動ペアリングを設定する 1/5

< PCのIPアドレスを一時的に変更する >

PCのウェブブラウザで設定画面を表示するために、PCのIPアドレスを一時的に変更します。

1. 「スタート」メニューで「コントロールパネル」-「ネットワークの状態とタスクの表示」を選択する。
2. 「アクティブなネットワークの表示」-「ローカル エリア接続」をクリックする。
3. 「ローカル エリア接続の状態」で「プロパティ」ボタンをクリックする。
4. 「インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)」を選択し (①)、「プロパティ」ボタンをクリックする (②)。
5. 「次のIPアドレスを使う」を選択して (③)、IPアドレスとサブネットマスクを入力後 (④、⑤)、「OK」ボタンをクリックする (⑥)。
※すでにIPアドレスが設定されており、これを変更する場合は、IPアドレスやその他の情報をメモし、本機との接続・設定終了後、PCの設定を元に戻してください。
6. 「閉じる」ボタンをクリックして「ローカル エリア接続のプロパティ」画面を閉じる。



「192.168.249.***」
を入力する。

「255.255.255.0」
を入力する。

「192.168.249.***」の***には1~254の範囲で
「レシーバー側のIPアドレス」以外の任意の数字を入れてください。
(レシーバー側の初期のIPアドレス：249)

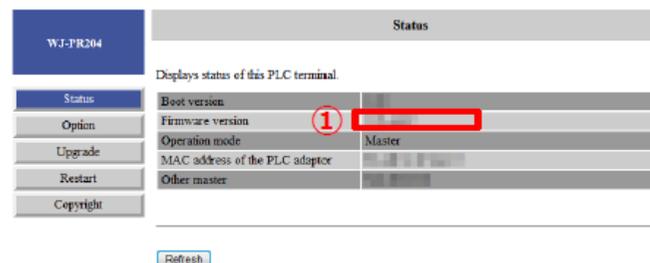
手動ペアリングを設定する 2/5

< 手動ペアリング設定方法 >

レシーバー側と接続するカメラ側を、手動で設定します。以下の操作に従って設定してください。

1. 全てのレシーバー側の電源を切る。
※レシーバー側とカメラ側を接続している同軸ケーブルは外さないでください。
2. 手動設定するレシーバー側のみ、電源を入れる。
3. PCとレシーバー側をEthernetケーブルで接続する。
4. PCでウェブブラウザを起動し、アドレス入力欄にレシーバー側のIPアドレスを入力する。
(レシーバー側のIPアドレスが初期値の場合、アドレス入力欄に「http://192.168.249.249」を入力する。)
5. 認証画面でユーザー名、パスワードを入力して「OK」ボタンをクリックする。

機種	ユーザー名	パスワード
WJ-PR204UX	WJ-PR204UX	999999
WJ-PR201UX	WJ-PR201UX	999999



6. 設定画面で、ファームウェアのバージョンが1.031fM以降であることを確認する (①)。

※1.031fMよりも古い場合、本書、10ページに従って最新にしてください。

手動ペアリングを設定する 3/5

ご注意：設定しないレシーバー側の電源が全て切れていることを確認してください

7. 設定画面で「Pairing」をクリックする (2)。
8. 接続したカメラ側のMACアドレスが表示されるので、台数分表示されていることを確認する (3)。
9. 「Camera side unit set by following settings will be connected.」を選択する (4)。
10. 接続するカメラ側のMAC Addressの行の「Add」ボタンをクリックする (5)。
11. ダイアログが表示されるので、「OK」ボタンをクリックする (6)。
12. 接続した全てのカメラ側に対して、10～11の操作を繰り返し実施する。

※画面は、WJ-PR204UXにWJ-PC200UXを3台接続した例です。

WJ-PR204

Pairing Configuration

If you use Pairing function, you can configure the camera side units to allow connection to the receiver side unit. Please select radio button. And if you allow specified camera side units, please register the camera side units.

[Pairing Configuration]機能を使用してカメラ側機とレシーバー側のペアリングを固定することができます。
[Camera side unit set by following...]にチェックを入れて、カメラ側機のMACアドレスを登録してください。

Note: When operating the "Back" or the "Refresh" button on the browser and clicking "Cancel" button, the settings while editing will be discarded.
Note: Please separate six groups by hyphens "-", when Mac address is typed in. (e.g. BC-C3-42-**-**-**)
Note: Click the [Set] button to apply settings.

注: ブラウザの[戻る][更新]操作をしたり、[Cancel]ボタンをクリックすると、設定中の内容はクリアされます。
注: MACアドレスを入力する際は、ハイフン"-"で区切って入力してください。
(例: BC-C3-42-**-**-**)
注: 設定が完了したら、[Set]ボタンをクリックして設定内容を確認してください。

All detected camera side units will be connected automatically.

Camera side unit set by following settings will be connected.

	Settings	Status	MAC Address
Add	Not Registered	Connected	
Add	Not Registered	Connected	
Add	Not Registered	Connected	
Add	-	-	

Set Cancel

Add OK?
When you click "Set" to restart this product, you can change the configuration.

OK キャンセル

手動ペアリングを設定する 4/5

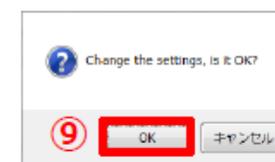
- 13. 接続するカメラ側の「Settings」が、全て「Registering」になっていることを確認する (7)。
- 14. 「Set」ボタンをクリックする (8)。
- 15. ダイアログが表示されるので、「OK」ボタンをクリックする (9)。
- 16. 「Pairing function」画面が表示されるので、「Reset」ボタンをクリックする (10)。
※レシーバー側が自動的に再起動します。
- 17. 再起動後、設定画面の「Pairing」をクリックし、接続するカメラ側の「Settings」が、全て「Registered」になっている、そして、「Camera side unit set by following settings will be connected.」に選択されていることを確認する (11)。

※接続するカメラ側が表示されない場合は、数秒後「Pairing」をクリックしてください。

All detected camera side units will be connected automatically.
 Camera side unit set by following settings will be connected.

	Settings	Status	MAC Address
Delete (7)	Registering	Connected	
Delete	Registering	Connected	
Delete	Registering	Connected	
Add	-	-	

(8)



Pairing function

Pairing function settings have been written to FLASH successfully.
Click [Reset] button and restart the system to activate the new setup values.
New settings will be validated after restart.

(10)

All detected camera side units will be connected automatically.
 Camera side unit set by following settings will be connected.

	Settings	Status	MAC Address
Delete (11)	Registered	Connected	
Delete	Registered	Connected	
Delete	Registered	Connected	
Add	-	-	

18.レシーバー側の電源を切る。

19.全てのレシーバー側に対して、2～18の手動で設定を行う。

全てのレシーバー側の設定が完了したら、全てのレシーバー側の電源を入れ、運用を開始する。

以上が手動ペアリング設定方法です。

※カメラ側を交換、追加する場合は、一度自動ペアリングに設定を戻し、再度、手動ペアリング設定を行ってください。
(自動ペアリングに設定を戻す方法は、本書、7～9ページをご参照ください。)

自動ペアリングに設定を戻す 1/3

< 自動ペアリングに設定を戻す方法 >

※画面は、WJ-PR204UXにWJ-PC200UXを3台接続した例です。

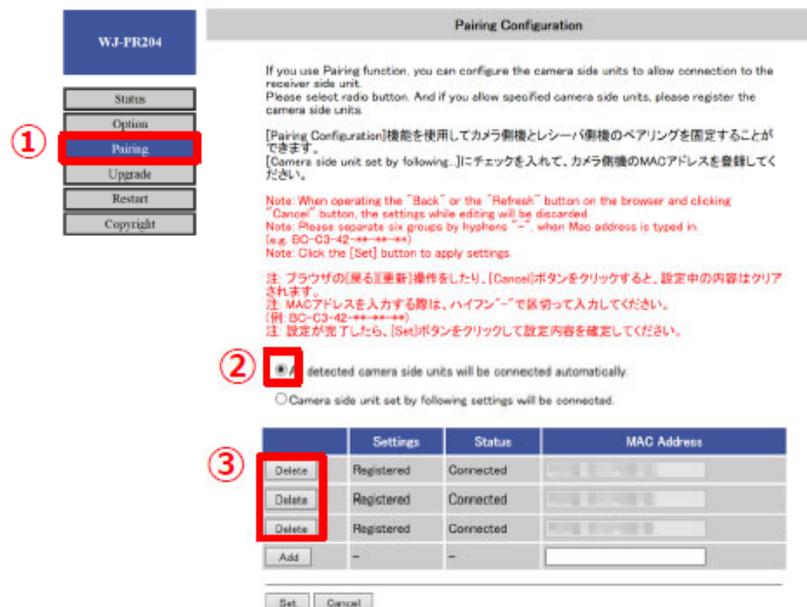
1. PCのIPアドレスを一時的に変更する。
※本書、2ページに従って設定してください。
2. PCと自動ペアリングに設定を戻すレシーバー側をEthernetケーブルで接続する。
3. PCでウェブブラウザを起動し、アドレス入力欄にレシーバー側のIPアドレスを入力する。
(レシーバー側のIPアドレスが初期値の場合、アドレス入力欄に「http://192.168.249.249」を入力する。)

4. 認証画面でユーザー名、パスワードを入力して「OK」ボタンをクリックする。

機種	ユーザー名	パスワード
WJ-PR204UX	WJ-PR204UX	999999
WJ-PR201UX	WJ-PR201UX	999999

5. 設定画面で「Pairing」をクリックする (①)。
6. 「All detected camera side units will be connected automatically.」を選択する (②)。

7. 自動ペアリングに設定を戻すカメラ側のMAC Addressの行の「Delete」ボタンをクリックする (③)。



自動ペアリングに設定を戻す 2/3

8. ダイアログが表示されるので、「OK」ボタンをクリックする (4)。

9. 手動ペアリングに設定された全てのカメラ側に対して、7～8の操作を繰り返し実施する。

10. 自動ペアリングに設定を戻すカメラ側の「Settings」が、全て「Deleting」になっていることを確認する (5)。

11. 「Set」ボタンをクリックする (6)。

12. ダイアログが表示されるので、「OK」ボタンをクリックする (7)。

13. 「Pairing function」画面が表示される場合、「Reset」ボタンをクリックする (8)。
※レシーバー側が自動的に再起動します。



All detected camera side units will be connected automatically.
 Camera side unit set by following settings will be connected.

	Settings	Status	MAC Address
Add (5)	Deleting	Connected	XXXXXXXXXX
Add	Deleting	Connected	XXXXXXXXXX
Add	Deleting	Connected	XXXXXXXXXX
Add			



Pairing function

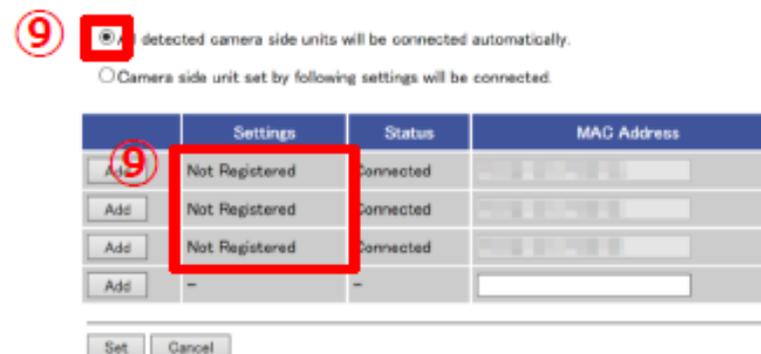
Pairing function settings have been written to FLASH successfully.
Click [Reset] button and restart the system to activate the new setup values.
New settings will be validated after restart.



14.再起動後、設定画面の「Pairing」をクリックし、接続するカメラ側の「Settings」が、全て「Not Registered」になっている、そして、「All detected camera side units will be connected automatically.」に選択されていることを確認する (9)。

15.レシーバー側の電源を切る。

16.全てのレシーバー側に対して、2～15の設定を行う。



以上が自動ペアリングに設定を戻す方法です。

最新ファームウェアにバージョンアップする

<バージョンアップ方法>

はじめに

PCのIPアドレスを変更する前に、最新のファームウェアをPCにダウンロードする。

※ファームウェアは、i-PROのダウンロードウェブサイトからダウンロードできます。

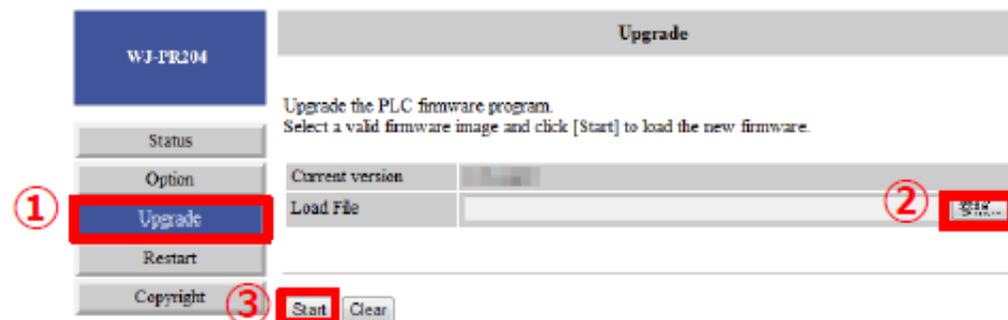
1. 設定画面で「Upgrade」をクリックする (①)。

2. 「参照」ボタンをクリックして、ダウンロードしたファームウェアを選択する (②)。

3. 「Start」ボタンをクリックする (③)。
・確認画面を表示します。

4. 「OK」ボタンをクリックする。
・バージョンアップを開始します。
・バージョンアップが完了すると、自動的に再起動します。
再起動後は、バージョンアップしたファームウェアで動作します。

5. ファームウェアのバージョンが最新になったことを、本書、3ページの項番6と同じ操作で確認する。





ii-PRO

The Power of Truth